

総合患者支援センターニュース

Integrated Support Center for Patients and Self-learning
Okayama University Hospital

〒700-8558
岡山市北区鹿田町2丁目5番1号
岡山大学病院
総合患者支援センター
☎086-223-7151 (代表)
☎086-235-7744 (直通)



センターの活動に関してはホームページ
(<http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~iscps/>)
をご覧ください。

ご挨拶

総合患者支援センター副センター長・准教授
石井 亜矢乃

2010年度より副センター長をしております石井亜矢乃です。唯一の専任医師として全体に関わるよう努め、看護師、ソーシャルワーカー、薬剤師、栄養士、事務職員、ボランティアの方々と協力して活動しています。

2022年度に改組し「相談部門」「入退院支援部門」「地域医療連携部門」「患者支援部門」の4部門となったセンターもやっと軌道に乗ってきました。

「相談部門」は様々な専門の相談窓口を担っており、中でもがん相談支援センターの業務に力を入れています。がん相談以外にもがん患者が集う場の提供・ピアサポーターの研修や活動支援・就労支援も行い、様々なニーズに応えられる体制を整備しております。是非ご利用ください。新たな部門である「入退院支援部門」では入院支援室と周術期管理センターのスタッフとが入院前支援を担当し、病棟には退院支援を専門に行うスタッフが配置され、入退院支援がシームレスに行える体制となっています。入院前支援を拡大するために入院支援室の移転を要望中です。「地域医療連携部門」は地域の医療機関と連携強化に努め、ご意見から業務改善に繋げています。2022年度から積極的にFAX予約取得時間短縮に向けて業務を見直し、2023年度からは予約取得に関する診療科ルールの撤廃に取り組んでいます。少しずつ予約取得時間は短縮できており、より大きな成果がでるよう取り組んで参ります。「患者支援部門」はボランティアの育成・活動支援と患者活動支援に力を入れてきました。新型コロナウイルス感染症の影響で、様々な活動が中止となっていました。2023年3月から患者図書室、2024年6月から偶数月でがんサロン岡大、7月には地域でのピアサポーター活動も再開する予定です。

業務が拡大する中、センターは多様な要望への対応、他部署との連携、素早い実践力が求められています。スタッフと共によりよいセンターを作り、「総合的な患者支援」を行っていききたいと思います。引き続きご指導の程、宜しくお願い申し上げます。



～地域医療連携部門からのお知らせ～

◆「かかりつけ医」を持ちましょう

「かかりつけ医」とは、日常的な診療や健康管理を行う地域の診療所やクリニックの医師のことであり、普段から患者さんの健康状態、持病などを把握し、必要があれば専門の医療が受けられるよう急性期病院を紹介する役割を担っています。

一方、当院は、一般医療機関では実施することが難しい手術や先進的で高度な医療を必要とする患者さんや急性疾患の患者さんに迅速に対応する「急性期病院」で、地域のかかりつけ医と連携して治療を行っています。

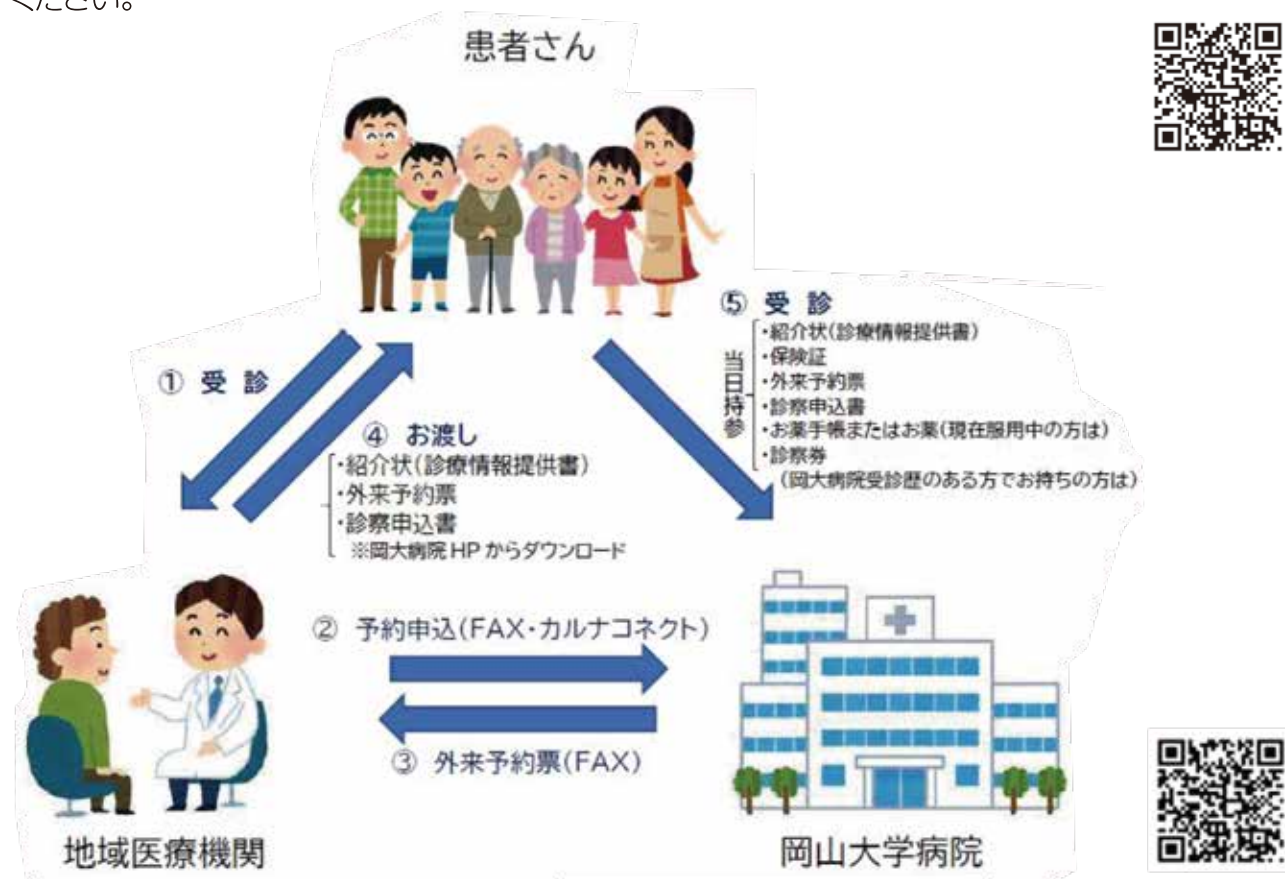
患者さんには、普段の健康状態をよく知ってもらい病気の予防・早期発見をし専門の医療機関につないでもらうために、ご自宅の近くに「かかりつけ医」をお持ちになることをお勧めしています。

◆初診外来受付について

当院は原則予約制としています。初診の予約受付は、紹介医療機関（かかりつけ医）からの申込みを原則としており、紹介元（かかりつけ医）から、事前に初診患者さんの情報を、FAX診療予約申込書と診療情報提供書でFAX連絡していただくことによって、予約取得させていただいております。受診当日、患者さんには「紹介状（診療情報提供書）」、「保険証」、「外来予約票」、「記入した「診察申込書」（初めて受診する患者さん）、「診察券」（受診歴のある患者さん）、「お薬手帳」（現在服用中の薬かわかるもの）をお持ちいただいております。

また、紹介元医療機関よりオンラインによる24時間365日予約が可能な初診予約受付システム「カルナコネクト」を導入しています。

詳しくはHP：<https://www.okayama-u.ac.jp/user/hospital/index418.html> を参考にしてください。



紹介元医療機関は以下ホームページの「初診予約診療科情報一覧(医科)」を参考にしてください。

紹介予約についてHP：<https://www.okayama-u.ac.jp/user/hospital/index80.html>

「夜のがんカフェ」のご案内

がんを経験された方、そのご家族の方と交流しませんか？

治療中に、他の患者さんはどうしてるんだろう。

どんな工夫をしているのかな。

など、他の方の経験を聞いてみたいと思われたことはありませんか？

また、ご家族も本人とどのように接して良いのか…家族自身の悩みも聞いて欲しい。など、家族の立場でのお話を希望される方もおられます。

現在当院では、平日日中のサロンやピアサポート相談会を開催していますが、夜間帯は数年ぶりの開催です。通院先医療機関は問いません。

平日の夜、お仕事帰りに話したい方、家族と一緒に参加したい方、お一人で参加したい方などは是非この機会をご利用ください。皆様のご参加をお待ちしております。

なお、感染対策のため飲食物の提供はございません。



がんと付き合う人と家族のための
夜のがんカフェ

がんと付き合っている、日々の生活をめぐるために、身近に語りあえるカフェです。どうもが経験して助けたい。

主催 岡山大学 がん相談支援センター

日時：2024年7月11日（木）
18：30～20：00（受付18：00～）
会場：ビュアリティまきび（岡山県岡山市北区下石井2-6-41）
参加費：無料
お申込：お電話、またはQRコードから7月3日までに申込みください
申込多数の際は、制限させていただく場合があります
連絡先：岡山大学病院 がん相談支援センター
086-235-7744（平日8：30～17：00）
※ご都合の良い時間にお越しください。開催時間中は自由に入退き可
感染症対策のため、飲食物の提供はございません

通院先医療機関は問いません
どなたでもご参加ください

「がんサロン岡大」再開します！

「他の患者さんの話が聞ける場所はないですか？」と、患者さんから尋ねられた事はありませんか？

医療者には聞きにくいことなど、患者同士で話せる場を探している方がおられましたら「がんサロン岡大」をご案内ください。

コロナ禍で開催を休止していましたが、6月から対面開催を再開します。

サロンでは、ミニレクチャーによる学習と、自由に話せる時間をもっています。患者さんから、お尋ねがありましたら「総合患者支援センター（がん相談支援センター）」をご紹介します。当院のサロンも含め、地域の患者会情報もお伝えします。

8月のミニレクチャーのテーマは「**アピアランスケア～薬物療法中のスキンケア～**」です。



開催日：偶数月の第3金曜日（予約制）13：30～15：00

場 所：岡山大学病院 総合診療棟2階 第3カンファレンスルーム

対象者：がん患者・家族（当院通院歴のある方のみ）

*当面は感染対策のため、外来患者限定になります。

お問い合わせ先：がん相談支援センター（総合患者支援センター）

電話 086-235-7744

切れ目のない入退院支援

2022年8月から入退院支援のしくみが整い、入院早期から退院支援に取り組める体制になりました。各病棟に退院支援の担当者（看護師と医療ソーシャルワーカー）を配置して、医師・病棟看護師・薬剤師・リハビリ担当者などの多職種と連携を取りながら、退院支援に取り組んでいます。治療を受けながら、安心して生活が送れるように他の医療機関やケアマネージャーなど地域の支援者の方とも連携を取っています。

治療の為に入退院を繰り返す場合にも、切れ目なく支援が行えるように外来・病棟と協働して支援を行っています。

「岡山大学病院 ボランティア」のご紹介

当院の病院ボランティアは、1996年から受け入れを開始し、多い年には140名を超えるボランティア登録がありました。2020年3月以降、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、全てのボランティア活動が中止となりました。同年8月には、院外活動の園芸ボランティアが活動を再開、患者図書室は2024年3月より入院患者さんに限った利用で、月・水・金曜日13時～15時開室で再開しました。

患者さんにホッと一息していただける空間が、ボランティアさんのお力で提供できています。園芸ボランティアの登録は13名、図書ボランティアは17名、50代～80代まで幅広い年代の方が活躍しています（2024年3月現在）。

毎年4～5月、10～11月に新規ボランティアを募集していますので、関心のある方は是非お問い合わせください。

